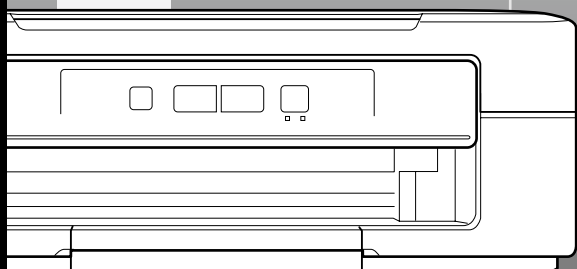
操作ガイド

インクジェットプリンター（複合機）

PX-045A

本製品の使い方全般を説明しています。

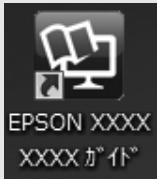
本書は製品の近くに置いてご活用ください。

マニュアルの使い方

冊子(本)の
マニュアル

■『操作ガイド』（本書）

以下の内容を説明しています。

- セットアップ
- 本製品だけでできる機能（コピーやスキャン）の説明

パソコンの画面で
見るマニュアル

■『ユーザーズガイド』

パソコンに接続したときの使い方を説明しています。

- 印刷・スキャン方法
- 付属のソフトウェアの使い方
- パソコン接続時のトラブル対処方法

デスクトップ上のアイコンをダブルクリックして表示しますが、以下の手順でも表示できます。
XX-XXXX は機種名です。
＜ Windows ＞
[スタート] – [すべてのプログラム] – [Epson Software] – [Epson Manual] – [EPSON XX-XXXX ユーザーズガイド]
＜ Mac OS X ＞
[起動ディスク] – [アプリケーション] – [Epson Software] – [Epson Manual] – [EPSON XX-XXXX ユーザーズガイド]

こんなトラブルが発生したら？

- 印刷できない・印字がおかしい・用紙が詰まった・スキャンできないなどの時は以下をご覧ください。
  ☞ 26 ページ「トラブル対処」、または ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「トラブル解決」
  ※「印刷のトラブル」・「スキャンのトラブル」から、目的の内容をご確認ください。

- 付属のソフトウェアに関することは、以下をご覧ください。
  ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「ドライバー / ソフトウェア」

もくじ

はじめにお読みください

本製品の準備

印刷用紙・原稿のセット

コピー

スキャン

お手入れ

困ったときは

付録

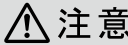
マークの意味

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

補足情報や参考情報を記載しています。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、特定の場所に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

設置上のご注意

⚠ 警 告	
	本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。

⚠ 注 意	
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。 **本製品を移動する際は、左右の下部を両手で持ち、水平な状態で移動してください。** 傾けたり立てたりすると、スキャナーユニットが開いて、けがをするおそれがあります。
	不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。 **油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

静電気

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源に関するご注意

<table>
<tr><th colspan="2">⚠ 警 告</th></tr>
<tr><td></td><td>電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>雷が鳴り出したら、電源コンセントに接続されている機器（製品本体、電源コード）に触れないでください。
感電のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>AC100V以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
• 電源コードを加工しない
• 電源コードに重いものを載せない
• 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
• 熱器具の近くに配線しない

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">⚠ 注 意</th></tr>
<tr><td></td><td>長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。</td></tr>
</table>

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

使用上のご注意

⚠警告	
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
	可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。 **煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 **アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 **お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。** **各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。** 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。 **開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
	製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。

⚠注意	
	本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。 **各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。** 火災やけがのおそれがあります。 マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。
	印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。 **本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。 **電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。** 指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。 **本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。** インクが漏れるおそれがあります。 **スキャナーユニットを勢いよく開閉しないでください。** 指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

インクカートリッジに関するご注意

⚠注 意	
	インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
	インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- 黄色いフィルムは必ず剥がしてからセットしてください。剥がさないまま無理にセットすると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対に剥がさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板などには触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
  ☞12 ページ「インクカートリッジのセット」
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源を切った状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、インクカートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

使用済みインクカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- **回収**
  使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 裏表紙「インクカートリッジの回収」
- **廃棄**
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インク消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ交換時・ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

各部の名称と働き

1 エッジガイド ☞P.17

用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。
用紙の側面に合わせてください。

2 シートフィーダー

印刷する用紙をセットします。

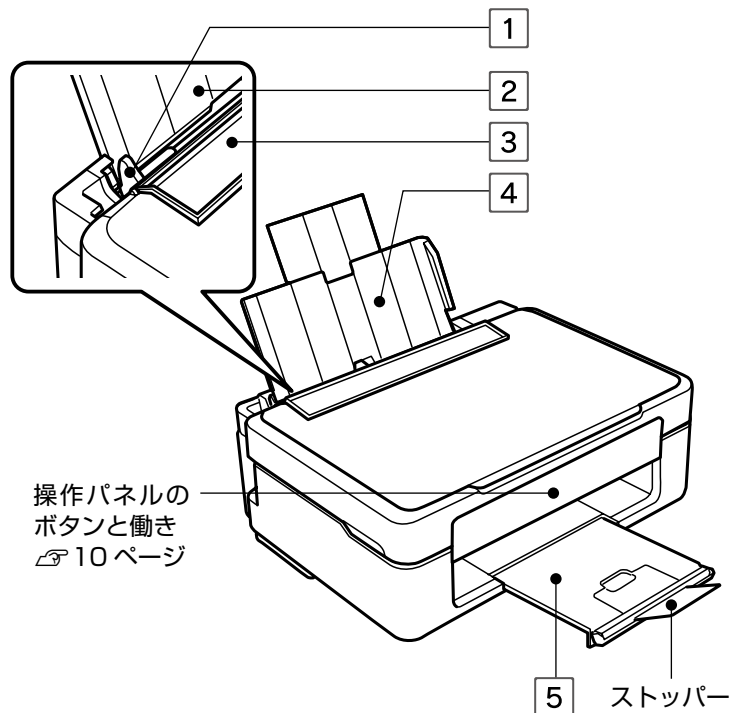
3 給紙口カバー

内部に異物が入ることを防ぎます。通常は閉じておきます。

4 用紙サポート ☞P.17

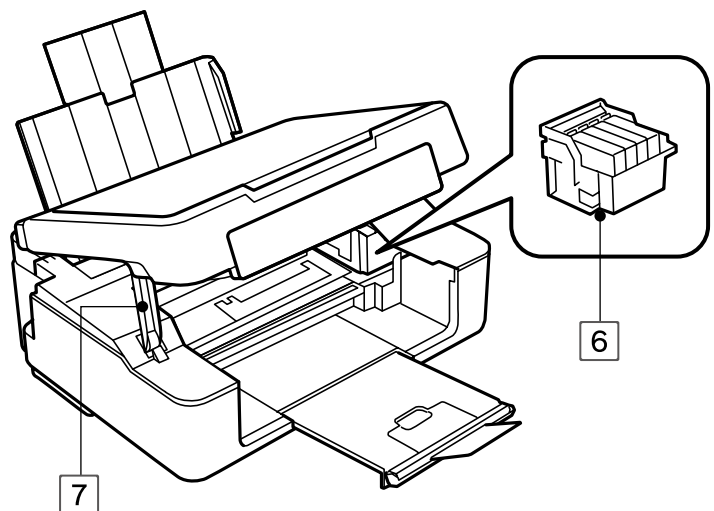
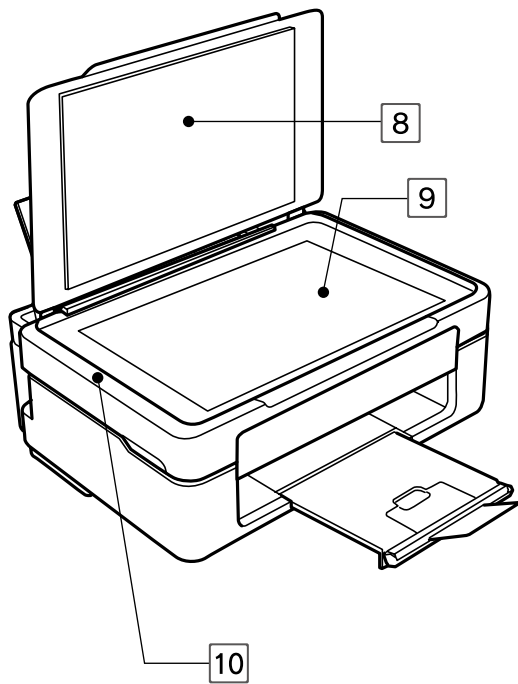
セットした用紙を支えます。2 段全て引き出してお使いください。

5 排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。引き出してお使いください。トレイ先端のストッパーで用紙の飛び出しを防ぎます。

6 プリントヘッド（ノズル）

インクを吐出します。

7 スタンド

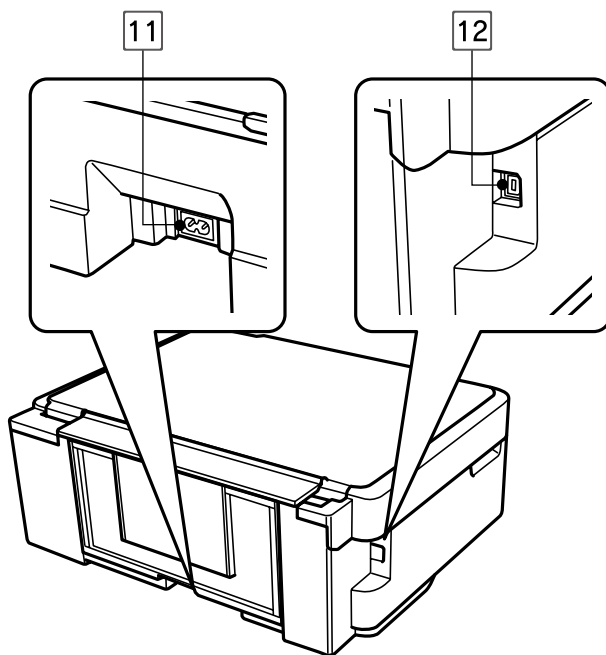
スキャナユニットを支えます。

8 原稿カバー

スキャン時に外部の光をさえぎります。

9 原稿台

原稿をセットします。
☞18 ページ「原稿のセット」

10 スキャナーユニット

画像をスキャンします。

11 電源コネクター

電源コードを接続します。

12 USB コネクター

USB ケーブルを接続します。

操作パネルのボタンと働き

1 【電源】ボタン

電源の入 / 切をします。

2 【モノクロコピー】ボタン

- A4 普通紙にモノクロコピーを開始します。
- 3 秒以上押したままにすると、お試し印刷モード（インクの消費量を押さえて、薄めに印刷するモード）でモノクロコピーします。

3 【カラーコピー】ボタン

- A4 普通紙にカラーコピーを開始します。
- 3 秒以上押したままにすると、お試し印刷モード（インクの消費量を押さえて、薄めに印刷するモード）でカラーコピーします。

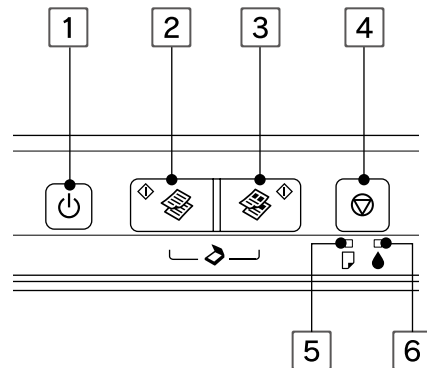
4 【ストップ / メンテナンス】ボタン

- 印刷中またはコピー中に押すと、印刷またはコピーを中止して用紙を排出します。
- スキャン中に押すと、スキャンを停止します。
- 通常時に 3 秒以上押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを開始します。

5 用紙ランプ

紙なしや紙詰まりが発生したときに点灯・点滅します。
☞30 ページ「ランプ表示」

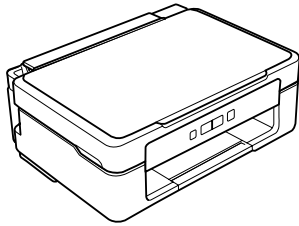
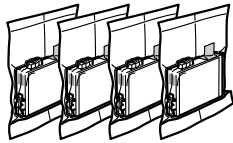
6 インクランプ

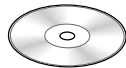
インクカートリッジの交換が必要になったときや、インクが残り少なくなったときに、点灯・点滅します。
☞30 ページ「ランプ表示」

本製品の準備

本製品を使えるようにするまでの手順を記載しています。ご使用の前には４ページ「製品使用上のご注意」をお読みください。

箱の中身を確認

不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

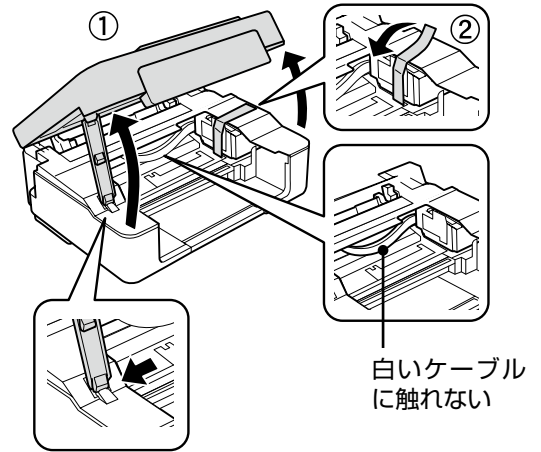
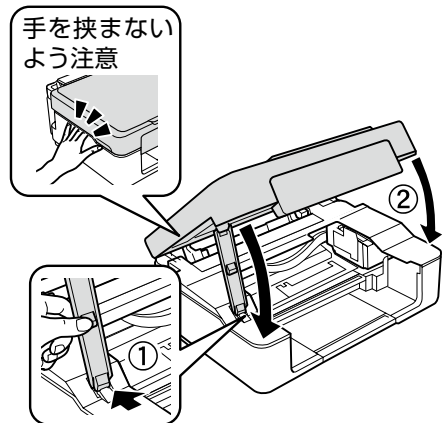
- 本体

- セットアップ用インクカートリッジ（4 色）
  真空パックで品質を保持しています。本体に装着する直前まで開封しないでください。

- 電源コード

- ソフトウェアディスク
  ソフトウェアと電子マニュアルが収録されています。
- 操作ガイド（本書）
- 保証書

保護テープと保護材の取り外し

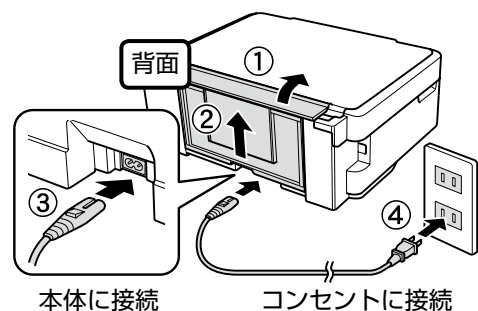
保護テープや保護材は全て取り外してください。インクカートリッジセット部（内部）の保護テープは以下のように取り外してください。

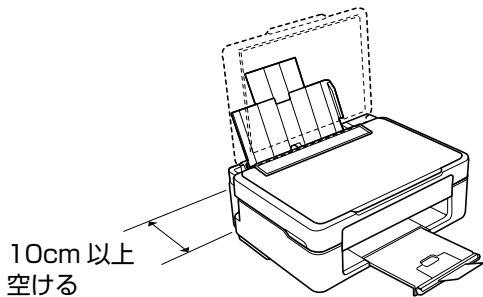
⚠注 意

- スキャナーユニット開閉時は、指などを挟まないように注意してください。特に、スキャナーユニットの背面には手を近付けないようにしてください。
- スキャナーユニットの開閉は、原稿カバーを閉じた状態で行ってください。
- スキャナーユニットを開く際には、原稿カバーの上に物を置かないでください。

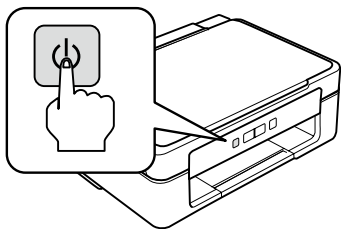
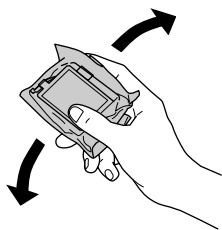
1 スキャナーユニットを開けて、保護テープを取り外します。

2 スキャナーユニットを閉じます。

電源の接続と設置

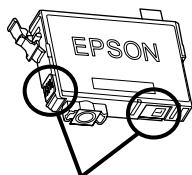
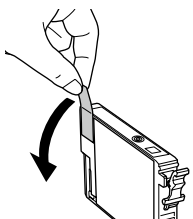
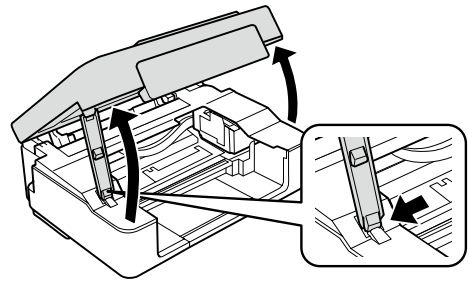
⚠警 告	AC100V 以外の電源は使用しないでください。

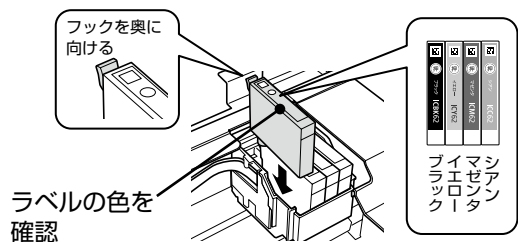
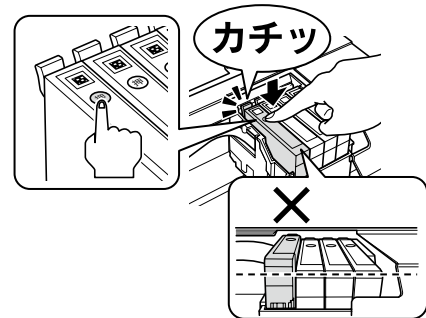
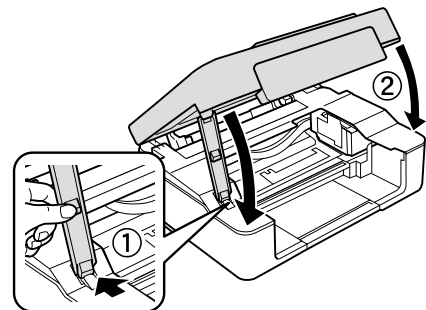
1 電源コードを接続して設置します。

2 水平で安定した場所に設置します。

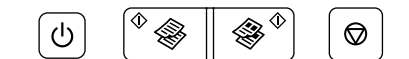
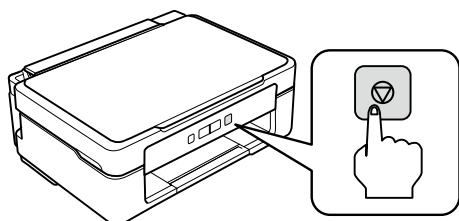
> **！重要**
> 直射日光の当たる場所や冷暖房器具の近くには置かないでください。

インクカートリッジのセット

- 初回は必ず付属のセットアップ用インクカートリッジを使用してください。
- 製品の内部は、操作部分（イラストのグレーで示した部分）以外には手を触れないでください。

1 電源を入れます。

2 インクカートリッジを４～５回振った後、袋から出します。

3 黄色いフィルムのみを剥がします。

ここに触らない

4 スキャナーユニットを開けます。

5 ラベルの色を確認して、インクカートリッジをセットします。

ブラックを例に説明していますが、どの色もセット方法は同じです。

㊞の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

6 ４色全てをセットしてから、スキャナーユニットを閉じます。

7 【ストップ / メンテナンス】ボタンを押します。

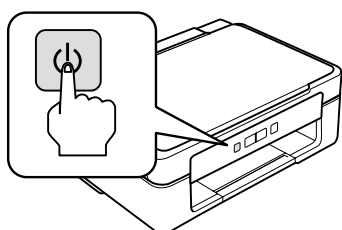
インク充填が始まります。
充填が始まらないときは、インクカートリッジを正しくセットし直してください。

参考

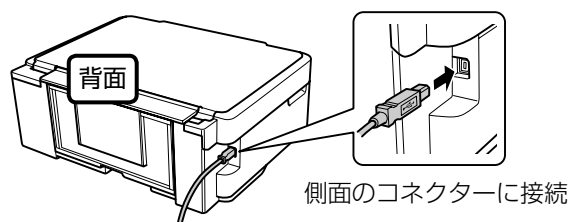
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は２回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、２回目以降のカートリッジで算出しています。

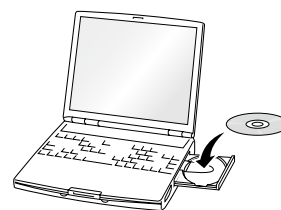
本製品のみで使用する場合はこれで準備完了です。パソコンとつないで使用する場合は引き続き「パソコンと接続して使うには」へお進みください。

パソコンと接続して使うには

1 電源をオフにします。

電源ボタンの点灯が消えます。

2 パソコンと本製品を USB ケーブルで接続します。

側面のコネクターに接続

3 ソフトウェアディスクをセットします。

Mac OS X は をダブルクリックします。

参考

- 「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して続行してください。
- Windows 7・Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら、[InstallNavi.exe の実行］をクリックします。続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してださい。
- 弊社では、専門スタッフが訪問してパソコンと本製品の接続を設定する「おうちプリント訪問サービス」（有償）を提供しています。詳細はエプソンのホームページでご確認ください。
< http://www.epson.jp/support/houmon/ >
- 最新の OS 対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/support/taiou/os >

4 画面の指示に従って進めます。

< Windows >

インストールメニュー画面が表示されたら［必須ソフトウェアのインストールと接続設定］をクリックする

< Mac OS X >

インストールするソフトウェアを選択する
（電子マニュアルがチェックされていることを確認）
何を選択するかわからないときは、すべてをチェックすることをお勧めします。

参考

- インストール中にわからないことがおきたときは、インストール中にわからないことがおきたときは、右記をご覧ください。
- Windows でアプリケーションソフトをインストールするときは、［ソフトウェアの追加］をクリックしてください。

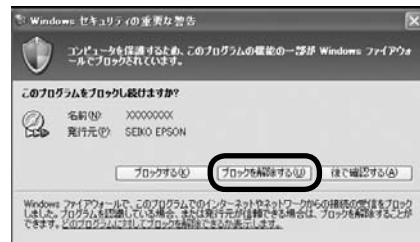
接続終了のメッセージが表示されたらプリンターの準備は終了です。

インストール中にわからないことがおきたら

■ 画面の説明がわからない

以下の内容を確認して、インストールを進めてください。

- Windows で新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示された
  本製品の電源を切り、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてください。

- セキュリティーに関する画面が表示された
  以下の画面が表示されたら、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

市販のセキュリティーソフトが表示した画面で［ブロックする］や［遮断する］はクリックしないでください。

市販のセキュリティーソフトの中には、以上の作業をしても通信できないものがあります。そのときは、市販のセキュリティーソフトを一旦終了してから、本製品のソフトウェアをインストールしてください。

印刷用紙の種類

使用できる用紙

パソコンと接続していない状態で印刷できる用紙は A4 普通紙のみです。パソコンから印刷時の対応用紙は以下の表をご覧ください。よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

	用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数*1	印刷できる面
写真用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞	L 判･KG サイズ･2L 判*2･六切*2･A4 *2	10 枚*3	より光沢のある面
	写真用紙＜光沢＞	L 判・KG サイズ・2L 判*2・ハイビジョンサイズ・六切*2・A4 *2	10 枚*3	
	写真用紙エントリー＜光沢＞	L 判・KG サイズ・2L 判*2・A4 *2	10 枚*3	
	写真用紙＜絹目調＞	L 判・2L 判*2・A4 *2	10 枚*3	
光沢紙	フォト光沢紙	A4 *2	10 枚*3	より光沢のある面
マット紙	スーパーファイン紙	A4 *2	40 枚	より白い面
	フォトマット紙	A4 *2	20 枚*3	
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞	A4 *2	40 枚*4	両面
ハガキ	スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	20 枚	両面
バラエティー用紙	スーパーファイン専用ラベルシート	A4 *2	1 枚	白い面

（2012 年 5 月現在の情報です）

＊ 1： セット枚数を超えてセットしないでください。
＊ 2： フチなし印刷には対応していません。
＊ 3： うまく給紙できないときや、印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1 枚ずつセットしてください。
＊ 4： 片面に印刷済みの用紙は 15 枚までです。

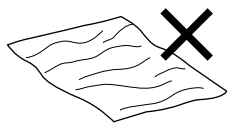
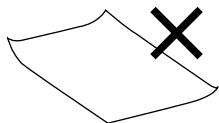
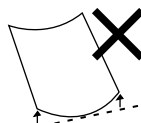
市販の用紙

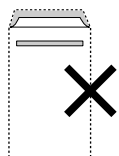
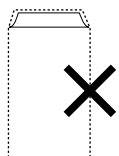
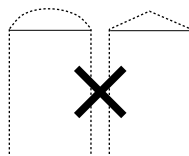
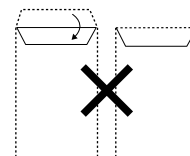
	用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数*1	印刷できる面
普通紙	コピー用紙・事務用普通紙*2	A4・B5・A5・A6・Letter	エッジガイドの上限まで*3 ▽マーク下の線を超えない	両面
		Legal *2	1 枚	
		ユーザー定義サイズ*2	1 枚	
ハガキ*5	郵便ハガキ*4	ハガキ	20 枚	両面
	郵便ハガキ（インクジェット紙）*4	ハガキ	20 枚	
	往復ハガキ*2 *4	往復ハガキ	20 枚	
封筒	封筒*2	長形 3 号・4 号	5 枚	両面
		洋形 1 号・2 号・3 号・4 号	5 枚	宛名面のみ

（2012 年 5 月現在の情報です）

＊ 1： セット枚数を超えてセットしないでください。
＊ 2： フチなし印刷には対応していません。
＊ 3： 片面に印刷済みの用紙は 15 枚までです。
＊ 4： 郵便事業株式会社製。
＊ 5： 郵便ハガキ＜写真用＞は対応していません。

使用できない用紙

次のような用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

- 波打っている用紙
- 破れている用紙
- 切れている用紙

- 角が反っている用紙
- 折りがある用紙
- 一度折った往復ハガキ

- 丸まっている用紙
- 反っている用紙

- 写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキ
- シールなどを貼った用紙
- 対応していない穴あき用紙
- 湿った用紙

- のり付けおよび接着の処理が施された封筒

- 二重封筒
- 窓付きの封筒

- フラップが円弧や三角形状の長形封筒

- フラップを一度折った長形封筒

印刷用紙のセット

1 用紙サポートを引き出す

2 段目全て引き出してから、後ろに倒して固定

2 用紙を縦方向にセットする

右側に沿わせる

印刷する面は手前

エッジガイドをつまんで動かし、用紙の側面に合わせる

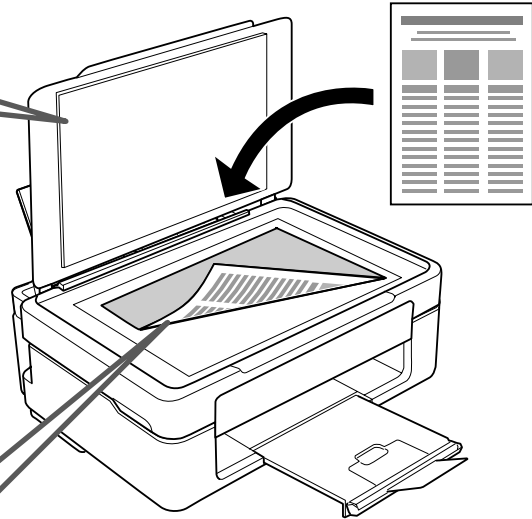
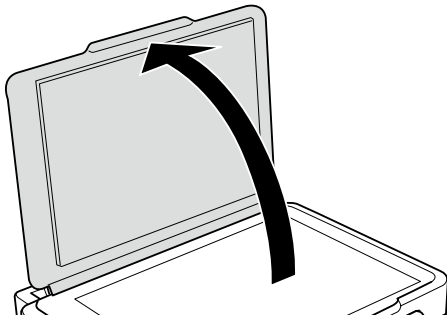
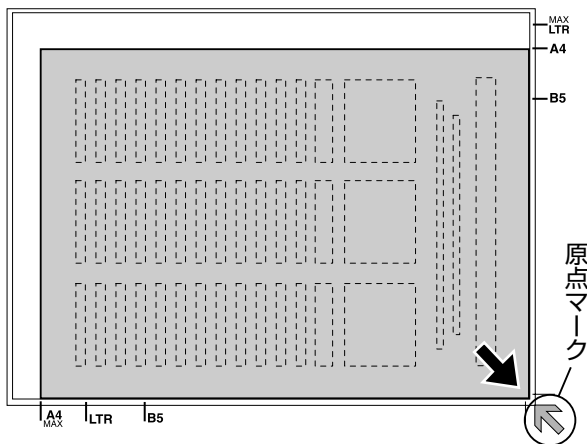
カバーを閉じる

写真用紙、ハガキも同じようにセット

参考

- A4 サイズの穴あき用紙
  2 穴紙のみ対応しています。

- ハガキ、封筒の印刷
  パソコンからの操作で印刷できます。

原稿のセット

！重要

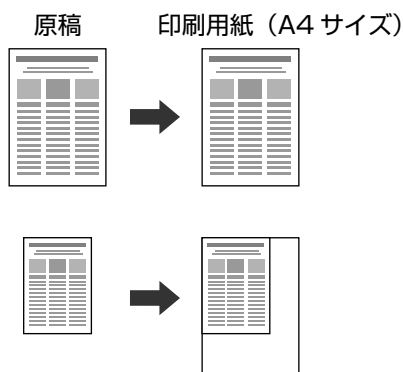
- 原稿をセットする前に、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。
- コピーが終了したら、原稿を取り出してください。原稿を長時間セットしたままにすると原稿台に貼り付くおそれがあります。
- 原稿台の下端から 1.5mm、右端から 1.5mm の範囲はスキャンできません。

コピーをする

コピーをする前に、以下の作業が終了していることを確認してください。

- 排紙トレイの引き出し
  ☞ 8 ページ
- 印刷用紙のセット
  ☞ 17 ページ
- 原稿のセット
  ☞ 18 ページ

標準コピー

A4 サイズの普通紙に等倍コピーができます。四辺に約 3mm の余白ができます。

1 **電源をオンにします。**

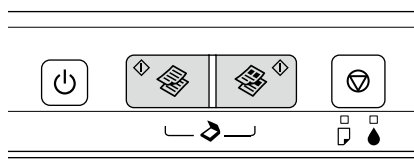
2 **印刷用紙（A4 普通紙）をセットし、排紙トレイを引き出します。**

☞ 17 ページ「印刷用紙のセット」

3 **原稿をセットします。**

☞ 18 ページ「原稿のセット」

4 **【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押すと、コピーが開始されます。**

【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを 3 秒以上押したままにすると試しコピーができます。

以上で、操作は終了です。

20 枚連続コピー

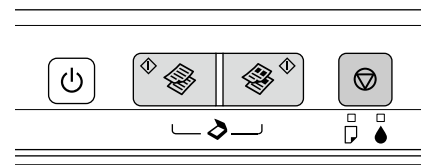
20 枚連続コピーができます。ただし四辺に約 3mm の余白ができます。

1 **コピーしたい枚数分の印刷用紙（A4 普通紙）をセットし、排紙トレイを引き出します。**

☞ 17 ページ「印刷用紙のセット」

2 **原稿をセットします。**

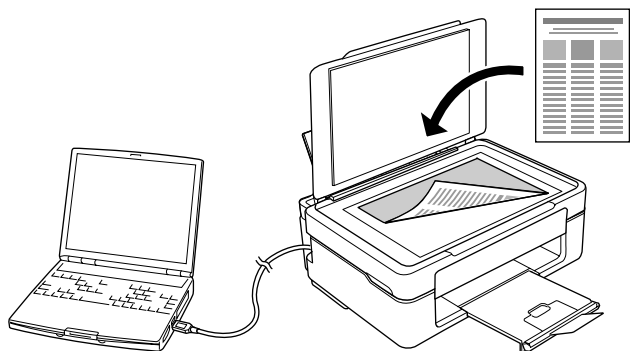
☞ 18 ページ「原稿のセット」

3 **【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押したまま、3 秒以内に【ストップ / メンテナンス】ボタンを押します。**

参考

- 他の動作中にはコピーができません。
- セットした用紙が 20 枚より少ないときは、用紙がなくなった時点でエラーになり停止します。コピーを続ける場合は、用紙をセットして【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押してください。コピーを終了する場合は、【ストップ / メンテナンス】ボタンを押してください。
- 20 枚より多くコピーしたいときは、手順 3 を繰り返してください。

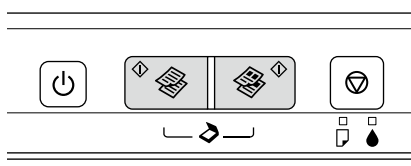
以上で、操作は終了です。

スキャンをする

書類や雑誌などの印刷物をスキャンして PDF 化し、パソコンに保存します。

参考
この機能を使うには、機能を使うには、本製品とパソコンを接続して、付属のソフトウェアをインストールする必要があります。詳細は 13 ページ「パソコンと接続して使うには」をご覧ください。

1　原稿をセットします。

18 ページ「原稿のセット」

2　【モノクロコピー】と【カラーコピー】ボタンを同時に押します。

以上で、操作は終了です。

参考
付属のソフトウェア「Epson Event Manager」を使用すると、使用頻度の高いスキャン動作への変更ができます。

インクカートリッジの交換

⚠注 意
交換前に、以下の注意事項をご確認ください。
☞7 ページ「インクカートリッジに関するご注意」

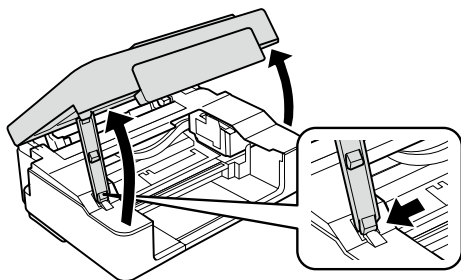
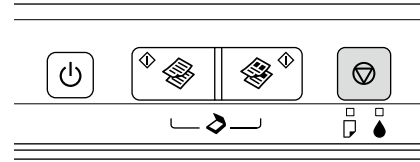
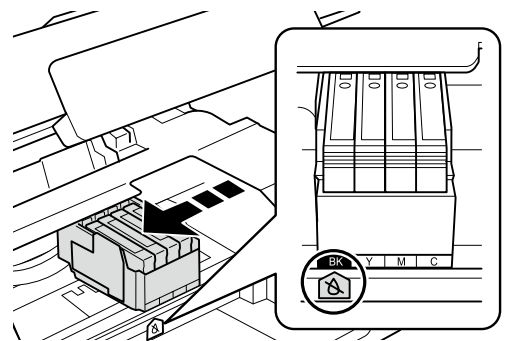
!重 要
操作部分（グレーで示した部分）以外には手を触れないでください。

参考
- エラーが表示されたときは、以下をご覧ください。
☞30 ページ「ランプ表示」
- コピー中の交換作業では、原稿の位置がずれる可能性があります。【ストップ / メンテナンス】ボタンを押してコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

大量に印刷するときはインク残量を確認し、事前に予備のインクカートリッジを用意してください。インク残量は、パソコンの画面で確認できます。
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「プリンターの状態（インク残量 / エラーなど）確認」
エプソンの純正インクカートリッジのご使用をお勧めします。
☞裏表紙「インクカートリッジのご案内」

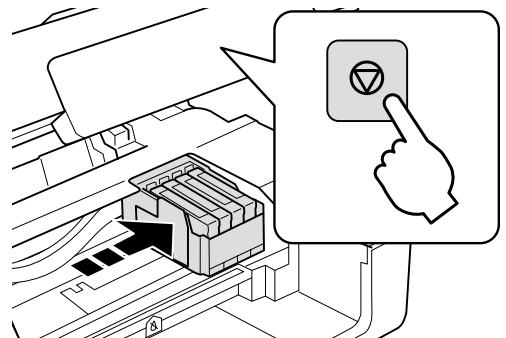
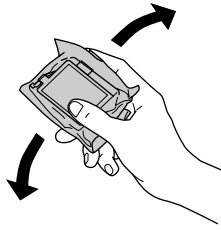
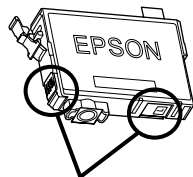
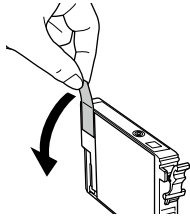
参考
インクカートリッジの強制交換は、プリンタードライバーの［ユーティリティー］画面で行います。
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－インクカートリッジの交換

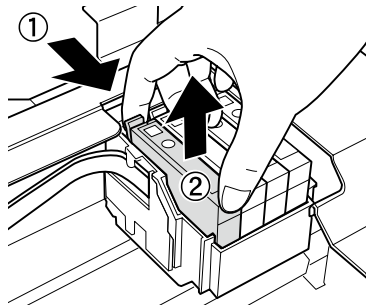
インクランプが点灯して交換する場合の手順は以下です。

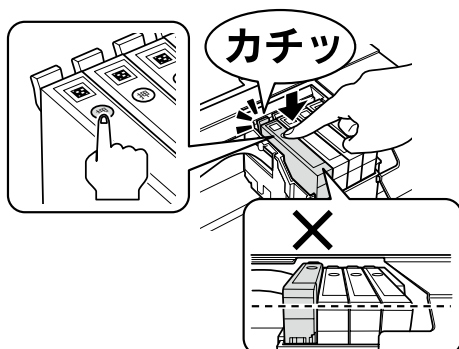
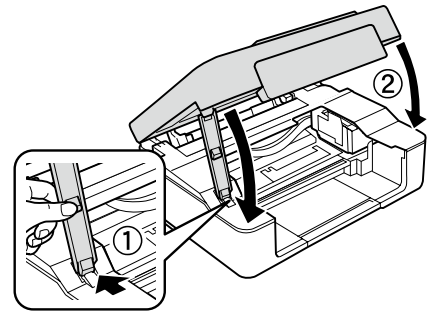
1 スキャナーユニットを開けます。

2 【ストップ / メンテナンス】ボタンを押します。

交換が必要なインクカートリッジが 💧マークに移動します。

参考
- 交換が必要なインクカートリッジが他にもある場合は、【ストップ / メンテナンス】ボタンを押すたびに💧マークの前で停止します。
- 交換するインクカートリッジが手元にないなどの理由で、交換作業を一旦中断したいときは、インクカートリッジを装着したまま電源をオフにしてください。

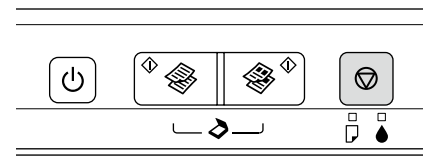
3 再度【ストップ / メンテナンス】ボタンを押します。

インクカートリッジ交換位置へ移動します。

お手入れ

4 新しいカートリッジを４～５回振った後、袋から出します。

5 黄色いフィルムのみを剥がします。

6 交換するインクカートリッジを取り外します。

フックをつまみ、真上に取り外してください。
外れないときは、強く引き抜いてください。

7 新しいインクカートリッジをセットします。

ブラックを例に説明していますが、どの色もセット方法は同じです。
(押)の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

8 スキャナーユニットを閉じます。

9 【ストップ / メンテナンス】ボタンを押します。

インク充填が始まります。電源ランプの点滅が点灯に変わるまで（約 1 分半）電源を切らないでください。

参考

インクランプが消えないときは、インクカートリッジをセットし直してみてください。

以上で、操作は終了です。

きれいに印刷するコツ

ノズルチェックとヘッドクリーニング

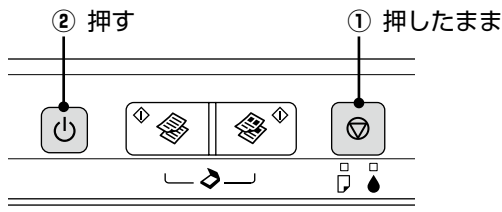
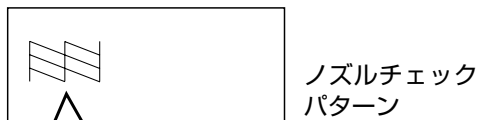
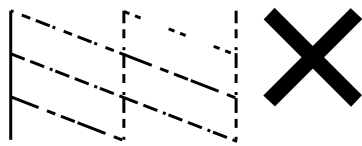
印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、ノズル（インクの吐出孔）の状態を確認してください。また写真を印刷する前にも、ノズルチェックをすることをお勧めします。

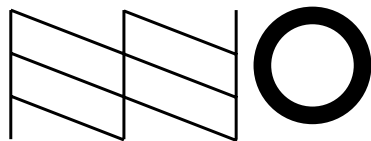
1 **A4 サイズの普通紙をセットします。**

☞ 17 ページ「印刷用紙のセット」

2 **【電源】ボタンを押し、本製品の電源をオフにします。**

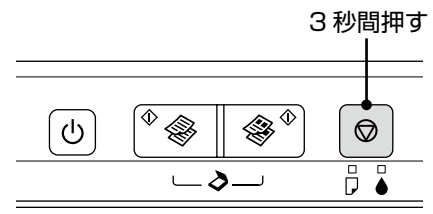
3 **【ストップ / メンテナンス】ボタンを押したまま【電源】ボタンを押し、【電源】ボタンが点滅したら指を離します。**

ノズルチェックパターンが印刷されます。

4 **ノズルチェックパターンを確認します。**

■印刷されないラインがある

ノズルは目詰まりしています。
手順 5 に進んでください。

■全てのラインが印刷されている

ノズルは目詰まりしていません。ヘッドクリーニングをする必要はありません。ここで終了してください。

> **参考**
> ノズルチェックパターンは明るい場所で確認してください。電球色の蛍光灯などの下で確認すると、ノズルチェックパターンが正しく確認できないことがあります。

5 **【ストップ / メンテナンス】ボタンを 3 秒間し、【電源】ボタンが点滅したら指を離します。**

ヘッドクリーニングが開始されます。【電源】ボタンの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

> **！重要**
> ヘッドクリーニング中は電源を切らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

6 **ヘッドクリーニングが終わったら、再度ノズルチェックパターンを印刷して確認します。**

ノズルチェックパターンの全てのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。

> **参考**
> - ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 4 回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源を切って 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間をおくことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理をご依頼ください。
>   ☞37 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
> - ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
> - プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源の入 / 切は必ず【電源】ボタンで行ってください。
> - プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印刷することをお勧めします。

以上で、操作は終了です。

内部のクリーニング

製品内部が汚れると、印刷結果の汚れの原因になります。また製品内部のローラーが汚れると、給紙不良の原因になります。以下の手順で給排紙を行ってください。

！重要
製品内部は布やティッシュペーパーなどでふかないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

印刷結果が汚れる

1 **原稿台のガラス面と原稿カバーに汚れがないことを確認します。**

2 **A4 サイズの普通紙（コピー用紙など）をシートフィーダーにセットします。**

☞ 17 ページ「印刷用紙のセット」

3 **原稿台に原稿をセットせずにコピーを実行します。**

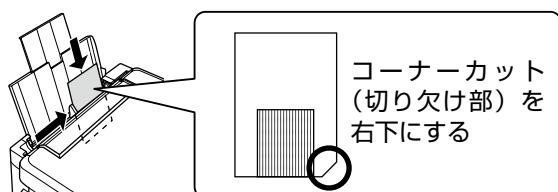
用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、手順 2 ～ 3 を繰り返してください。
☞ 19 ページ「標準コピー」

用紙が正しく給紙されない

お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが添付されているときは、クリーニングシートを使ってローラーをクリーニングしてください。

参考
クリーニングシートは以下からお買い求めいただけます。
エプソンダイレクト
＜ http://www.epson.jp/shop/ ＞
商品名：PX/PM 用クリーニングシート

1 **クリーニングシートの保護シート（茶色）を剥がします。**

2 **クリーニングシートをシートフィーダーにセットします。**

3 **原稿台に原稿をセットしないでコピーを実行します。**

☞ 19 ページ「標準コピー」

4 **シートフィーダーに何もセットしないで、コピーを実行します。**

☞ 19 ページ「標準コピー」

5 **手順 2 ～ 4 を 2、3 回繰り返します。**

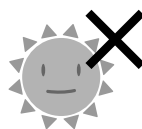
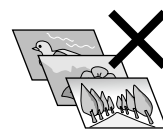
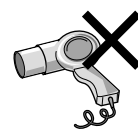
クリーニングシートは、3 回程度の給排紙で効果がなくなります。

6 **【ストップ / メンテナンス】ボタンを押します。**

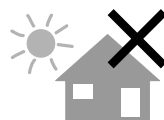
用紙ランプの点灯が消えます。

印刷後の品質を保つために

- 十分に乾燥させる

印刷後の用紙は、以下の点に注意して十分に乾燥させてください。よく乾燥させずに保存すると、にじみが発生することがあります。

直射日光に当てない

印刷面を重ねない

ドライヤーなどで乾かさない

- 光や空気を遮断して保存する

印刷物は光や空気を遮断することで、退色を抑えることができます。乾燥後は以下の点に注意して、速やかにアルバムやクリアファイル、ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。

屋外に展示しない

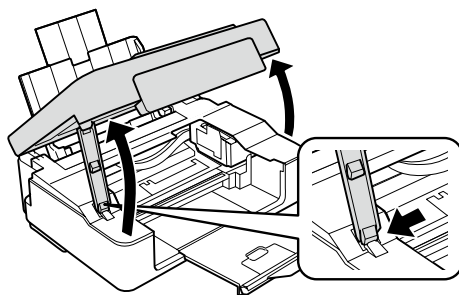
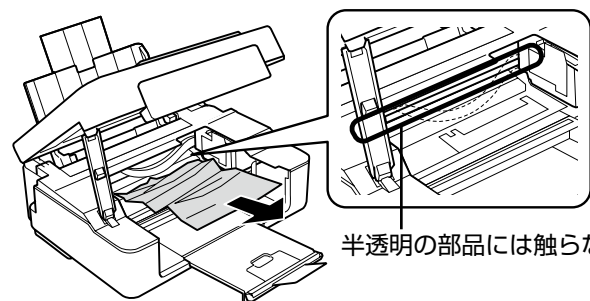
濡らさない

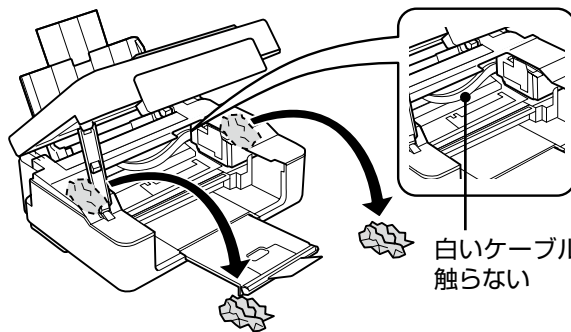
詰まった用紙の取り除き

!重要

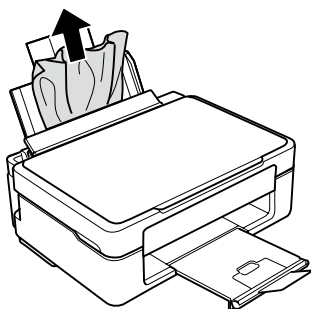
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、本製品が故障することがあります。
- 操作（グレーで示した）部分以外は触らないでください。特に、内部の半透明の部品に触れると動作不良につながるおそれがあります。
- キャリッジ（インクカートリッジセット部）横の白いケーブルには絶対に触らないでください。

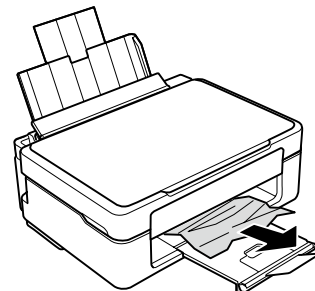
画面の指示に従い、用紙が詰まっている（紙片がちぎれて残っている）箇所を確認して取り除いてください。
電源を切る指示が表示されたら、電源を切ってください。

プリンター内部

スキャナーユニットを開ける

用紙を引き抜く

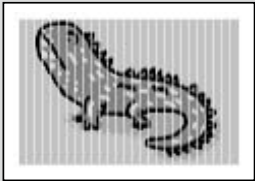
半透明の部品には触らない

白いケーブルには
触らない

内部に用紙がないか確認し、あれば取り除く

シートフィーダー部

用紙を引き抜く

排紙トレイ部

用紙を引き抜く

トラブル対処

『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の「トラブル解決」に詳しく記載されています。

電源・操作パネル

症状・トラブル状態	対処方法
電源が入らない 電源ランプが点滅・点灯しない	•【電源】ボタンを少し長めに押してください。 • 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 • 壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。
電源が切れない	•【電源】ボタンを少し長めに押してください。それでも電源が切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、プリントヘッドの乾燥を防ぐため、電源を入れ直して【電源】ボタンを押して電源を切ってください。

給紙・排紙

症状・トラブル状態	対処方法
用紙が詰まった	• 無理やり引き抜かないでください。以下のページの手順に従って取り除いてください。 ☞25 ページ「詰まった用紙の取り除き」
斜めに給紙される 重なって給紙される 用紙が給紙されない 用紙が排出されてしまう	• 用紙を正しくセットしてください。特に、用紙のセット時には必ずエッジガイドを合わせてください。 ☞17 ページ「印刷用紙のセット」 • うまく給紙できないときは、1 枚ずつセットしてください。 • 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞15 ページ「印刷用紙の種類」 • 水平な場所に設置されているか、使用環境に問題がないかを確認してください。 ☞33 ページ「総合仕様」－「動作時の環境」 • 製品内部のローラーが汚れている可能性があります。 ☞24 ページ「内部のクリーニング」 • 印刷処理が一定の時間中断された可能性があります。印刷処理が一定の時間中断されると、印刷中の用紙が排出されます。

印刷品質

症状・トラブル状態	対処方法
かすれる スジや線が入る 色合いがおかしい・色が薄い 印刷されない色がある 印刷にムラがある モザイクがかかったように印刷される インクが出ない（白紙で印刷される）	• ノズルが目詰まりしている可能性があります。プリントヘッドの状態を確認してください。 ☞23 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 • インクカートリッジは推奨品（エプソン純正品）を使用することをお勧めします。 • 古くなったインクカートリッジは使用しないことをお勧めします。 ☞21 ページ「インクカートリッジの交換」 • プリントヘッドの位置がずれている可能性があります。プリンタードライバーからギャップ調整をお試しください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「印刷のずれ（ギャップ）調整」 • 写真などは、普通紙ではなくエプソン製専用紙に印刷することをお勧めします。 • エプソン製専用紙には表裏があります。印刷した面がおもて面か確認してください。 ☞15 ページ「使用できる用紙」－「印刷できる面」 • 印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバム・クリアファイル・ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。 印刷後の用紙を乾かすときには、直射日光に当てたり、印刷面を重ねたり、ドライヤーを使ったりしないでください。 ☞24 ページ「印刷後の品質を保つために」 • セットした用紙の種類と、印刷設定の［用紙種類］を合わせてください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「印刷」－「印刷の基本」 • 標準コピーで印刷してください。A4 普通紙でのコピー時に、【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを 3 秒以上押すと、試し印刷となり、スジが見えることがあります。 • 解像度の高い（画素数の多い）データを印刷してください。携帯電話や解像度の低いカメラで撮影した写真は、画質が粗いため、小さい用紙に印刷することをお勧めします。 ※ 解像度は携帯電話・デジタルカメラの機種によって異なります。
約 2.5cm 間隔でスジが入る 文字や罫線がガタガタになる	• プリントヘッドの位置がずれている可能性があります。プリンタードライバーからギャップ調整を行ってください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」－「印刷のずれ（ギャップ）調整」
コピーでムラ・シミ・斑点が出る 裏写りする	• 原稿台や原稿カバーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。 • 通紙（給排紙）をして、製品内部をクリーニングしてください。 ☞24 ページ「内部のクリーニング」 • 原稿カバーや原稿を強く押さえ付けないでください。 • 原稿の紙が薄いときは、原稿台からコピーしてください。また、裏側に黒い紙や下敷きを重ねてコピーしてください。

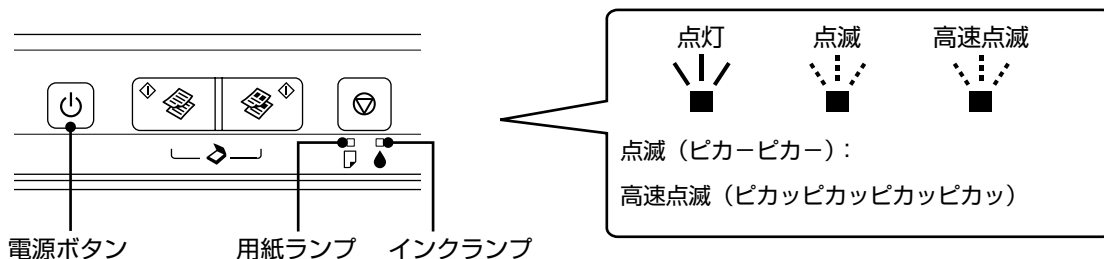
症状・トラブル状態	対処方法
用紙が汚れる	・原稿台や原稿カバーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。 汚れているときは、柔らかい布でふき取ってください。 ・通紙（給排紙）をして、製品内部をクリーニングしてください。 ☞24 ページ「内部のクリーニング」 ・両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。 ハガキに印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。 ・本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞15 ページ「使用できる用紙」 ・用紙は正しい方向にセットしてください。 ☞17 ページ「印刷用紙のセット」 ・印刷後の用紙は、十分に乾燥させてからアルバム・クリアファイル・ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。 印刷後の用紙を乾かすときには、直射日光に当てたり、印刷面を重ねたり、ドライヤーを使ったりしないでください。 ☞24 ページ「印刷後の品質を保つために」 ・フチなし設定をしたときは、以下の用紙を使用することをお勧めします。 ☞15 ページ「使用できる用紙」
フチなし印刷ができない	・フチなしの設定にしてください。 ・『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「印刷」－「基本の印刷」 ・フチなし印刷に対応した用紙と用紙サイズで印刷をしてください。 ☞15 ページ「使用できる用紙」
ハガキに縦長の写真を印刷すると、宛名面と上下が逆になってしまう	・ハガキのセット向きを上下逆にしてください。 縦長写真のデータは、撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって、写真の上下（天地）が異なります。
印刷がずれる・はみ出す	・エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。 ☞17 ページ「印刷用紙のセット」 ・原稿台や原稿カバーに付いているゴミや汚れを取り除いてください。コピー時はゴミや汚れの範囲までコピーされ、印刷位置が大きくずれることがあります。 ・原稿を正しくセットしてください。 ☞18 ページ「原稿のセット」 ・セットした用紙のサイズと、印刷設定の［用紙サイズ］を合わせてください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「印刷」－「印刷できる用紙と設定」 ・フチなし印刷で写真の周囲が欠けるときは、フチなしはみ出し量を変更してください。 ☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「トラブル解決」－「印刷品質 / 結果が悪い－チェック 3　印刷位置がずれる / はみ出す」
画像が縮小される	・柔らかい布でガラス面をふいてください。

その他

症状・トラブル状態	対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	● エラーを解除してください。 30 ページ「ランプ表示」 ● 十分なインク残量がないとヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 21 ページ「インクカートリッジの交換」
約 30 分以上連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	● 印刷速度が極端に遅くなったときは、印刷を中断し電源の入った状態で 30 分以上放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。 高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いているのが原因ですが、印刷速度が遅くなっても印刷は継続できます。また、電源を切って放置しても、印刷速度は回復しません。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	● 本製品を接続しているパソコンなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。 ● 多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。

ランプ表示

本製品の状態をランプの点灯、点滅によって確認することができます。エラーが発生したときは、下表の通り対処してください。なお、パソコンの画面にはエラーの詳細が表示されますので、併せてご確認ください。
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」

本書では、ランプの表示状態を以下のように表しています。

正常な状態

電源	インクランプ	状態
点灯	—	印刷データ待ちの状態です。
点滅	—	プリンター動作中･印刷中･コピー中･スキャナー動作中･ヘッドクリーニング中･インク充填中･ファームウェアアップデート・給排紙中・印刷中止中（ジョブキャンセル中）のいずれかの状態です。
高速点滅	—	本製品が終了処理をしている状態です。数秒間待つと消灯します。

エラーの状態

用紙に関するエラー

用紙ランプ	状態	対処
点灯	用紙がセットされていません。	用紙をセットし、【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押してください。
	用紙が重なって給紙されています。	
点滅	用紙が詰まりました。	詰まった用紙を取り除き、【モノクロコピー】または【カラーコピー】ボタンを押してください。 ☞ 25 ページ「詰まった用紙の取り除き」

インクに関するエラー

インクランプ	状態	対処
点灯	いずれかのインク残量が限界値*[1] 以下になったか、インクカートリッジがセットされていません。	新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞ 21 ページ「インクカートリッジの交換」
	新しいインクカートリッジをセットしても、インクカートリッジが正しく認識されていません。	もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。
	本製品では使用できないインクカートリッジがセットされています。	本製品で使用できるインクカートリッジをセットしてください。
点滅	いずれかのインクが残り少なくなりました。 インクランプが点灯するまでは印刷できます。	新しいインクカートリッジを準備してください。 インク残量はパソコンの画面で確認できます。 ☞『ユーザーズガイド』(電子マニュアル) ー「メンテナンス」 すぐに交換するときは以下をご覧ください。 ☞ 21 ページ「インクカートリッジの交換」

＊ 1： 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。

その他のエラー

電源ランプ	用紙ランプ	インクランプ	状態	対処
点滅	交互点滅		廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。または、限界に達しました。	廃インク吸収パッド※ 1 の交換が必要です。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。*[2] ☞ 37ページ「本製品に関するお問い合わせ先」 パソコン画面に印刷継続のメッセージが表示されている場合、プリンターの【ストップ / メンテナンス】ボタンを押すと印刷が続行し、ランプのエラー表示が一時的に消えます。ただし、このメッセージは、パッドを交換するまで定期的に表示されます。
高速点滅	高速点滅	高速点滅	プリンターにエラーが発生しました。	電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。
ー	点灯	点灯	ファームウェアのアップデートに失敗しました。	以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 ①パソコンとプリンターを USB 接続します。 ②エプソンのホームページから最新版のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

＊ 1： クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。

＊ 2： 廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。吸収量が限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません(インクあふれ防止のため)。保証期間経過後の交換は有償です。

輸送の準備

本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

1 **【電源】ボタンを押して、電源を切ります。**

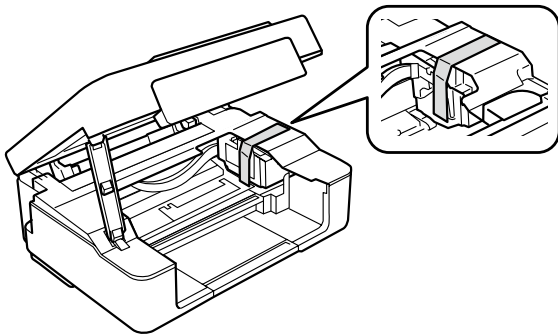
プリントヘッドが右側のホームポジション（待機位置）に移動し、固定されます。

！重要

- インクカートリッジは取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがホームポジションに移動せず固定できません。電源を入れ直し、必ず【電源】ボタンを押して電源を切ってください。

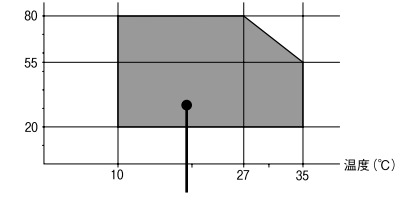
2 **用紙や原稿がセットされていないことを確認します。**

3 **ケーブル類（電源コード、USB ケーブルなど）を本体から取り外します。**

4 **インクカートリッジセット部が動かないように、市販のテープなどでしっかり固定します。**

5 **保護材を取り付け、本製品を水平にして梱包箱に入れます。**

！重要

保護材の取り付けや輸送時は、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で取り扱ってください。

以上で、操作は終了です。

参考

- インクカートリッジセット部を固定したテープは輸送後直ちに剥がしてください。テープの種類によっては、長時間貼り付けたままにしておくと糊が剥がれにくくなることがあります。
- 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。
☞23ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

製品の仕様とご注意

製品仕様

■総合仕様

ノズル配列	黒インク：128 ノズル × 1 列 カラー：42 ノズル × 3 色
インク色	ブラック・シアン・マゼンタ・イエロー
最高解像度	5760 × 1440dpi 最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
最小ドットサイズ	3pl（ピコリットル）
インターフェイス	USB（PC 接続用）
定格電圧	AC100 ～ 240V
定格周波数	50 ～ 60Hz
定格電流	0.5 ～ 0.3A
消費電力	コピー時：約 11 W （ISO/IEC 24712 印刷パターンコピー） スリープモード時：約 1.4 W 電源オフ時：約 0.3W
製品外形寸法 （単位：mm）	収納時：幅 390 × 奥行き 300 × 高さ 145 使用時：幅 390 × 奥行き 528 × 高さ 279
製品質量	約 3.9kg（インクカートリッジ・電源コードを含まず）
動作時の環境	温度：10 ～ 35℃ 湿度：20 ～ 80%（非結露） 湿度（%） 80 55 20 / 温度（℃） 10 27 35 この範囲でお使いください
保管時の環境	温度：－ 20 ～ 40℃ 湿度：5 ～ 85%（非結露）
省資源機能	両面印刷機能・割り付け印刷機能・縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
対応 OS *1	Windows XP（SP1 以降）・Windows XP Professional x64 Edition・Windows Vista *2・Windows 7 *2 Mac OS X v10.5.8・Mac OS X v10.6.x・Mac OS X v10.7.x

＊ 1： 最新の OS 対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/support/taiou/os >

＊ 2： 32 ビット版・64 ビット版に対応

■スキャナー部基本仕様

走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
センサー	CIS
出力解像度	主走査：600dpi 副走査：1200dpi
最大有効画素数	5100 × 7020Pixel
最大原稿サイズ	A4・US レターサイズ　216 × 297mm
階調	RGB 各色　16bit 入力 1bit・8bit 出力

■電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

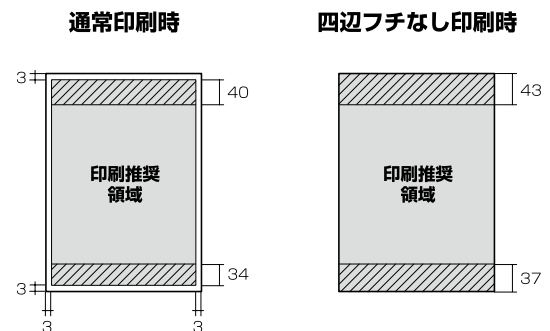
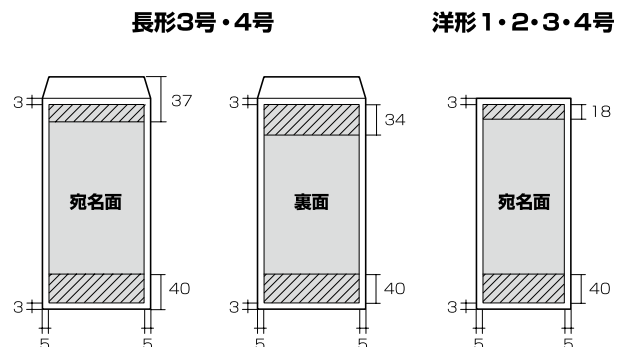
■印刷領域 (単位 mm)

本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

■定形紙

通常印刷時　　**四辺フチなし印刷時**

■封筒

長形3号・4号　　**洋形1・2・3・4号**

ご注意

■ 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

■ 瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

■ 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理･保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

■ 本製品の譲渡・廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

■ 複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律） 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

商標・表記

商標

- Mac OS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- EPSON ステータスモニターはセイコーエプソン株式会社の商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

表記

- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

本書中では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」と表記しています。
また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

本書中では、Mac OS X Lion を「Mac OS X v10.7.x」と表記しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートは、以下のページでご案内しています。
☞37 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■ マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
< http://www.epson.jp/support/ > － ［製品マニュアルダウンロード］

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。
☞25 ページ「困ったときは」
☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番	PX-045A
②製造番号	製品に貼られているラベルに記載されています。
③どのような操作	□コピー　□パソコンから印刷 □スキャン　□その他（　　　　　　　　　　　）
④印刷データ	□写真　□文章　□その他（　　　　　）
⑤エラー表示	□ランプ　□パソコン画面 メッセージ内容：
⑥用紙の種類	□普通紙　□写真用紙　□ハガキ　□その他（　　　　　）
⑦用紙のサイズ	□ A4　□ハガキ　□ L 判　□その他（　　　　　）

お問い合わせ窓口

■ 本製品に関するお問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンター
☞37 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■ 付属のソフトウェア『読ん de!! ココパーソナル』に関するお問い合わせ先

エプソン販売株式会社　エーアイソフト製品総合窓口
『読ん de!! ココパーソナル』ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくは
ホームページ< http://ai2you.com/support >「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。

修理・アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。
※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの種類と受付窓口

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス （ドア to ドアサービス）	ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。 修理費用とは別にサービス料金 1,575 円 / 台(税込み、保証期間内外とも一律）が必要です。
送付修理サービス （デリバリーサービス）	お客様により修理品を梱包・送付していただきます。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。
持込修理サービス （クイックサービス）	修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。所要時間の目安は 1 ～ 2 時間です。

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。
- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（37 ページの一覧表をご覧ください）
- エプソンのホームページ< http://www.epson.jp/support/ >

!重要

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

本製品に関するお問い合わせ先

●**エプソンのホームページ　http://www.epson.jp**

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● **MyEPSON**

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	**http://myepson.jp/**

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　**050-3155-8022**

【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5251へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021　札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121　鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070
・鳥取修理センター:0857-77-2202　・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、
修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

【電話番号】　**050-3155-7150**

【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日は除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
*引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/
*平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて
　日通航空で代行いたします。
*年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソン プラス・ワンサービス

"電話だけではわかりにくい" "もっと深く知りたい" などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス
　インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせて
　いただく有料サービスです。
　※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/es/
　【電話番号】050-3155-8888
　【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～20:00 土曜日・日曜日・祝日 10:00～17:00
　　◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス
　2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。
　　・おたすけサービス :カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
　　・ホームレッスン　 :カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。
　※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/houmon/
　【電話番号】050-3155-8666
　【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
　◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/school/

●ショールーム　*詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）
でお買い求めください。（2012年5月現在）

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ（SPC）　2012. 05

インクカートリッジのご案内

画面の表示	色	型番
BK	ブラック	ICBK69
	ブラック（増量）	ICBK69L
C	シアン	ICC69
M	マゼンタ	ICM69
Y	イエロー	ICY69
４色パック		IC4CL69

・４色パック（IC4CL69）は ICBK69、ICC69、ICM69、ICY69 で構成されています。
・69 番と 69L 番は混在して使用できます。

【インクカートリッジは純正品をお勧めします】

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

インクカートリッジの回収

学校に持っていこう！

郵便局に持っていこう！

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
＜ http://www.epson.jp/recycle/ ＞

412315800

2012 年 5 月発行
Printed in XXXXXX